

先生方

平成 28 年 12 月 9 日

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

これまで、公衆衛生医師確保につきましては、全国保健所長会におきまして宇田会長中心に取組が検討されて参りましたが、社会医学系専門医制度の創設により、大学と地方自治体の連携による公衆衛生医師の育成が進められることとなりました。

京都府立医科大学医療センターシステムは、他の都道府県ではみられない大学と地方自治体との連携による公衆衛生医師確保のシステムであり、今後、大学と地方自治体の連携を全国に広げるためのモデルとして、このたび、基礎調査をさせていただくこととなりました。

つきましては、京都府に勤務されている（または勤務された）ご経験から、本調査にご協力いただきますよう何卒お願い申し上げます。

- 自記式質問紙調査票を添付いたします。
- 約 10 分程度で簡単にご回答(主にチェック)いただける内容となっております。
- 個人は特定されずに集計いたします。

こちらの都合で大変恐縮ですが、ご記入いただき、12月22日(木)までに、メール返信か返信用封筒でご返信いただきますようお願いいたします。なお、メールアドレスがわかる方には、メールでも調査票を送らせていただいております。

年末のご多忙の折、申し訳ございませんが、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

平成 28 年度 厚生労働科学研究(健康安全・危機管理対策総合研究事業)

公衆衛生医師確保のための連携の在り方に関する研究

渡邊能行(京都府 保健医療対策監)、細井 創(京都府立医科大学 医療センター所長)

【問合せ先】

三沢 あき子

京都府乙訓保健所

〒617-0006 京都府向日市上植野町馬立 8

TEL; 075-933-1151, FAX; 075-932-6910

E-mail; a-misawa36@pref.kyoto.lg.jp